

あなたの体、大丈夫???

富士市の健康診査の内容と結果をお知らせします

病気の早期発見、早期治療のきっかけとなる健康診査。
健康は、幸せな生活を営む上での基本であり、みんなの
願いです。
平成14年度の健康診査の内容と結果をお知らせします。



採血
血液の質を見ることで体のどこに異常があるのか推測できます

各種健康講座
健全な生活習慣を身につけるために、保健福祉センターで行っています



歯周疾患検診
健康な歯を守るために検診は大切です

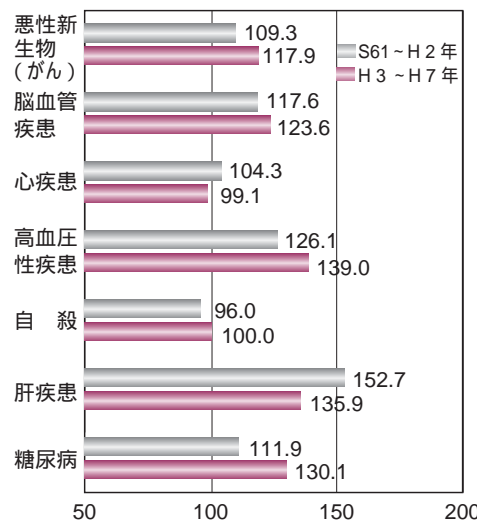
通知(検診のお知らせ)がなくても受診できるの?

通知は、前年度検診を受けた人に発送しています。初めての人には、通知は届きません。通知がなくても受診できますので、健康カレンダーを見て、直接会場・実施医療機関にお出かけください。

通知が届く検診
基本健康診査、結核・肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診

疾病ごとの標準化死亡率

肝疾患が多く糖尿病や高血圧性疾患の増加が著しい。
(資料：静岡県市町村別健康指標) 注：県を100とした値



富士市民の健康状況
県標準を百とした標準化死亡比を見ると、富士市はほとんどの疾病において県標準を上回り、健康とは言えない状況にあります。生活習慣病の予防対策などを強化し、県標準に引き下げることが課題です。
各市町村の年齢が均一であるという仮定で数値を補正し、県標準と富士市の死亡状況を比較したものの、数値が百より大きいということは県標準より死亡状況が悪く、百より小さいということは県標準よりよいことを意味します。

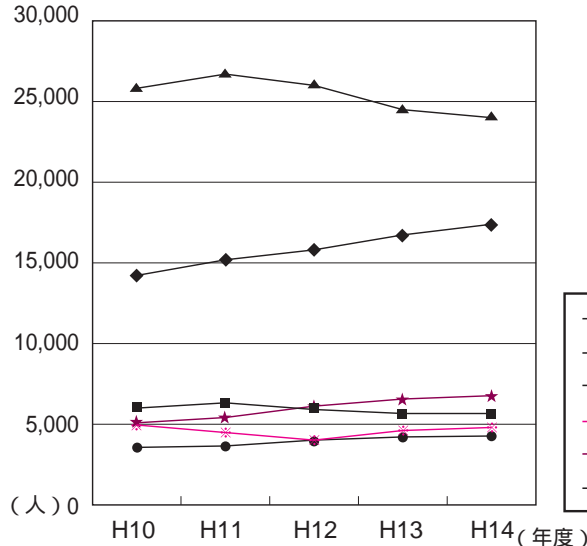


基本健康診査

対象 四十歳以上

生活習慣病の早期発見のための健康診査です。内容は、問診、身体計測、血圧測定、尿検査(たんぱく、糖、潜血)、心電図、血液検査(脂質検査、血糖値検査、貧血検査、クレアチニン、肝機能検査)、医師診察、眼底検査(選択項目)です。
平成十四年度の結果を見ると、異常なしは一割にも達しません。若いうちからの生活習慣の改善を必要とすることがわかります。健康診査は

健(検)診別 受診者数の推移



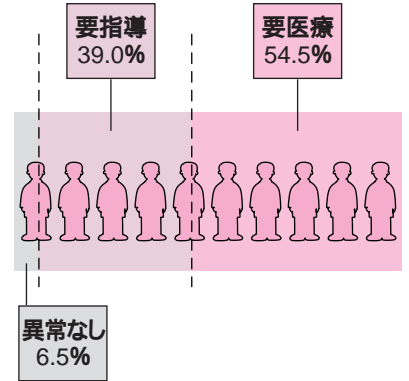
平成十四年度の受診状況
市の健康診査受診者数は、なかなか伸びず、胃がん、肺がん検診は減少傾向にあります。健康を保つためには、病気を早期に発見し、早期に治療することが大切です。面倒くさい、時間がないなどと言わずに、継続して健康診査を受けましょう。

生活を改善するよい機会です。結果を見たとき感じ、日々の生活に気をつけましょう。



がん検診

	対象	内容	受診者数	平成14年度がん発見数	平成9～13年度がん発見者数の合計
胃がん検診	35歳以上	バリウムを飲んで胃部のレントゲン撮影	5,714人	5人	25人
子宮がん検診	30歳以上	子宮頸部の細胞を採取し検査	6,661人	9人	45人
		不正出血があるなど医師が必要と認めた場合、子宮内膜細胞を採取して検査	1,485人	3人	
乳がん検診	30歳以上	問診、視診、触診	4,397人	7人	46人
大腸がん検診	40歳以上	2日分の便を採り、血が交じっているか検査	4,820人	15人	88人
肺がん検診	40歳以上	胸部のレントゲン撮影	24,083人	6人	57人
			合計	合計	
			45人	261人	



検診で見つかるがんは、早期がんが多いため、早期発見、早期治療で生存率が高くなります。自覚症状がなくても、検診は毎年継続して受けましょう。



肝炎ウイルス検診

対象 節目検診(四十・四十五・五十・五十五・六十・六十五・七十歳) 要指導者等検診(肝機能の異常を指摘された人など)
前年度対象者も受診できます。

血液検査で、B型とC型の肝炎ウイルスに感染していないかを調べます。平成十四年度は、千三百十三人が受診。ほとんどの人が、肝炎ウイルスについて自覚症状がありません。対象に当てはまり、今までに検査を受けたことのない人は、ぜひ受診してください。



歯周疾患検診

対象 四十・五十歳(総合健診受診者)

歯の衰えは、四十歳ころから始まり、五十歳を過ぎるころから歯を失う人がふえ始めます。厚生労働省の調査によると八十歳の平均現在歯数は約五本です。いろいろなものをおいしく食べるには、八十歳でおおよそ二十本の歯が必要です。

富士市の平成十四年度歯周疾患検診受診状況(下図)を見ると、年齢が高くなるほど、進行した歯周炎を有する人の割合が高くなっています。歯周炎などの歯周病は、加齢によって避けられない病気ではなく、食事、歯みがき、疲労、喫煙などの生活習慣と密接にかかわり合い、最近では若年層にも増加しています。

今年度から、六十歳の人は「六十歳歯科総合検診」で受診できます。

	現在歯数(本)	健全歯数(本)	進行した歯周炎を有する人の割合(%)
40歳	27.9	13.3	36.4
50歳	26.7	13.0	53.1

健康診査っていくらするの?

健(検)診名	公民館などで受診する場合	病・医院で受診する場合
基本健康診査	1,000円	1,000円
胃がん検診(間接撮影)	800円	—
(直接撮影)	—	1,900円
子宮がん検診(頸部)	800円	800円
(体部)	—	2,000円
乳がん検診	300円	300円
大腸がん検診	800円	800円
結核・肺がん検診(喀たん検査)	無料(500円)	—
肝炎ウイルス検診(節目検診)	1,000円	1,000円
(要指導者等検診)	—	2,000円
歯周疾患検診(40歳50歳総合健診受診者のみ)	200円	—
60歳歯科総合検診	200円	—

健康でありたいとだれもが思っているはず。毎年健康診査を受診し、自分の健康を自分で守りましょう。

健康診査についての詳しいことは、ことし三月に各戸配布した健康カレンダー、富士市ホームページをのぞいてください。

(F <http://www.city.fuji.shizuoka.jp/cityhall/fukusi-b/hoken/>)

問い合わせ

保健福祉センター 六四一八九〇

E womenc@city.fuji.shizuoka.jp